

大阪大学
21世紀
懐徳堂

アイススポット
i-spot 講座

気軽に教養を身につけたい。

仕事帰りに、知的気分転換したい。

いつもと違う世界をのぞきたい。

そんなあなたに、i-spot 講座！



生活とエネルギー、
ドイツと日本の景観政策、
何が都市の持続を決めるのか？
多様なテーマで、
都市の持続について考えます。



受講料は無料です。お気軽にご参加ください！

i-spot 講座

大阪市と大阪大学が共催する、公開講座

全3講座 受講料 無料 定員 各講座30名(申込先着順)

会場 / 大阪市まちづくり情報発信施設「アイ・スポット」(淀屋橋 odona2 階)



1講座から
受講可能！
受講料
無料
(各回申込制)

8月31日(金) ①18:30-20:00

生活とエネルギー需要の シミュレーション

山口容平
大阪大学大学院工学研究科 准教授

日本は2030年までに住宅、建築物に起因する二酸化炭素排出量を約4割削減することを目標としています。そのほか私たちのエネルギー使用に係る問題はたくさんあります。問題への解決策を検討するため、人々の生活と、それに伴うエネルギー需要を再現するシミュレータが開発されています。今回の講座では、エネルギー関連の問題の動向とともに、シミュレータがどのように役に立つのか紹介します。

申込受付開始 7月31日(火)

9月4日(火) ①18:30-20:00

何が都市の盛衰を 決めるのか

山内直人
大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授

本格的な人口減少社会が到来し、都市も生き残りをかけた競争の時代に突入しました。東京の一人勝ちがこれからも続くのか。それとも大阪、福岡、名古屋など他の大都市は巻き返すことができるのか。インバウンドはどのような影響をもたらしているか。世界的に見て、日本の都市には国際競争力があるか。歴史的に見て、都市の盛衰を決めるものは何か。市民、企業、行政の役割は何か。これらの問題を、豊富なデータと事例を使いながら解き明かします。

申込受付開始 8月4日(土)

9月6日(木) ①18:30-20:00

良好な都市景観の保護・ 形成のための法制度

野呂 充
大阪大学大学院高等司法研究科 教授

美しい都市景観は、人々の心を豊かにし、街への愛着や誇りを高め、また、観光などによる経済的効果をもたらすこともあります。しかし、財産権の制限に対する反発や、公権力が何が美しいかを定めることへの疑念などが、景観の保護・形成の支障となることが少なくありません。この講座では、徹底した景観政策を実施しているドイツと日本の法制度を比較しながら、日本の法制度の特徴・問題点や良好な景観作りのための法制度のあり方などについて考えます。

申込受付開始 8月6日(月)

